

ト調査の結果である。問題点として挙げられたのは、水管理——発芽苗立ち・雑草防除・倒伏・雀害に関係する……が最も多く、次いで播種作業——土壌の硬軟と播種精度、降雨下における播種精度等が作業精度と苗立ちに関係する……、および施肥関係であり、他の事項は前二者に関連して生じる問題である。

このような問題点をもちながら、稚苗移植に比べて同じか良いと答えた農家は約70%であり、普及性についても指導側の農協で78%、農家60%が「ある」と答え、「ない」と答えた農協は6%、農家は7%であった。

お わ り に

以上、栽培の概要と問題点について述べたが、

この栽培法が普及することで稲作のコストダウンが可能となり、生産体制も個別から集落営農への可能性をもち、中核農家の規模拡大も容易となるものと思われる。

しかし、機械移植栽培から移行するためには、①出芽苗立ちの安定化・②適正苗立数あるいは許容範囲内における苗立数の多少に対する農家の診断技術の確立・③苗立数の多少とその後の肥培管理技術の確立・④作期と適品種の選定・⑤播種作業の全天候型への機械の改良・⑥雑草・病害虫の発生予察と防除の確立等の検討が、諸条件のもとでなされておくことが必要と思われる、これら課題解決へ関係機関のとりくみをお願いする次第である。

昭和57年度秋冬作芝生関係
除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和57年度秋冬作芝生関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和58年7月19日(火)、関西グリーン研究所(兵庫県宝塚市蔵人字山畑1.303-2)において、試験場関係者13名、委託関係者40名、計53名の参集を得て、除草剤12剤

(50点)、生育調節剤2剤(7点)について、試験成績の報告と検討が行なわれた。
検討の結果、実用性判定および使用基準について示すと、次表に掲げるとおりである。

昭和57年度秋冬作芝生関係除草剤・生育調節剤試験薬剤一覧ならびに判定表

A. 除 草 剤						
薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場 所 (場所数)	試験の種類〔対象芝、対象雑草、ねらい〕、処理時期、散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. acephe- non フロアブル	エースフェノン : 4-ターシ ャリーブチル	大日本イ ンキ化学 工業	いわき湯 本C.C., 程ヶ谷C.	適用性〔ベントグラス<グリーン>, 一年生雑草全般, 効果および薬害の検討〕	新規 実 継	実:〔ベントグラス: スズメノカタビラ〕 雑草発生前; 200

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場 所 (場所数)	試験の種類〔対象芝、対象雑草、ね らい〕処理時期; 散布薬量(製品 /a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. acephe- non (つづき) (キャスト イ ト)	ー2,6-ジメ チル-3,5- ジニトロアセ トフェノン ……30		C., 豊田 C.C., 西 日本G研. (4)	雑草発生前; 200, 300, 400 g <30 l>; 土壌処理. <比較> エースフェノン乳剤 200 g.		~300 g<水量30 l>; 土壌処理. 継: 効果確認(草種 と効果)および反 復処理について.
2. alachlor 乳 (ラッソー)	アラクロール: 2-クロール- 2,6'-ジエチ ル-N-(メ トキシメチル) アセトアニリ ド ……43	ラッソー 普及会	いわき湯 本C.C., 千葉農試, 程ヶ谷C. C., 中国 G連盟, 西日本G 研. (6)	適用性〔コウライシバ, タデ科・ア カザ科を除く一年生雑草, 効果お よび薬害の検討〕 越年生雑草発生前; 60, 80, 100 (, 120)ml<25 l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: スズメノカタビラ〕 雑草発生前, 80~ 120 ml<水量25 l>. 土壌処理. 継: 薬量, 草種と効 果について.
3. CH-07 水和	アトラジン: 2 -クロール-4 -エチルアミ ノ-6-イソ プロピルアミ ノ-s-トリ アジン ……15 CAT: 2-ク ロール-4,6- ビス(エチル アミノ)-s- トリアジン ……40	中外製薬	いわき湯 本C.C., 相模原G. C., 東名 古屋C.C., 鳥取野菜 試, 西日 本G研. (5)	適用性〔日本芝, 一年生雑草全般お よびナガハグサ, 効果の確認およ び適用芝の拡大〕 • 雑草発生前; 20, 30g; 土壌処理. • 雑草生育初期(スズメノカタビ ラ3葉期まで); 40g; 茎葉兼土 壌処理. • ナガハグサ生育期; 40g; 茎葉兼 土壌処理<20~30 l>.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: 一年生雑草全般〕 ①雑草発生前, 20 ~30g, 土壌処理. ②雑草生育初期(ス ズメノカタビラ 3葉期まで), 40g, 茎葉兼土 壌処理<水量20 ~30 l>. 継: 他の品種および 処理時期(生育期 処理)について.
4. dichlob- enil 粒 (カソロン)	DBN: 2,6- ジクロルベン ゾニトリル ……2.5	兼 商	程ヶ谷C. C., 西日 本G研. (2)	作用性〔日本芝, 一年生雑草および ヨモギ・タンポポ・ギンギシ・ス ギナ等多年生雑草, 効果および芝 の種類による薬害の検討〕 芝生育期, 雑草発始期; 600, 1000, 1500 g; 土壌処理.	新規 継	• 試験年次, 例数不 足.
5. Hoe-866 液 (バスタ)	グルホシネート アンモニウム: アンモニウム - (3-アミノ -3-カルボ キシプロピル) -メチルホス フィネート ……20	ヘキスト ジャパン	総武C.C., 東京農試, 程ヶ谷C. C., 藤岡 C.C., 西 日本G研. (5)	適用性〔日本芝, 一年生雑草全般, 効果および薬害の検討〕 芝(完全)休眠期, 雑草生育初期; 30, 50, 75 ml<10 l>; 茎葉処理.	新規 継	• 試験年次不足.
6. HW-863 乳	イソプロピル- 5-〔2-クロ	保土谷化 学工業	東京農試, 程ヶ谷C.	適用性〔ノシバ・コウライシバ, 一 年生雑草全般, 効果および薬害の	新規 継	• 試験年次不足.

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場 所 (場所数)	試験の種類〔対象芝、対象雑草、ね らい〕処理時期；散布薬量(製品 /a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
6. HW-863 乳 (つづき)	ルー４－(トリ フルオロメチ ル)フェノキシ －２－ニトロ ベンゾエイト ……25		C., 豊田 C.C., 関 西G研, 西日本G 研. (5)	検討〕 雑草発生前～始期; 20, 30, 40ml/ <20～25l>; 土壌処理.		
7. ioxynil 乳 (アクチノ ール)	アイオキシニル : 3,5－ジ ード－４－オ クタノイルオ キシベンゾニ トリル ……30	塩野義製 薬	総武C.C., 程ヶ谷C. C. (2)	適用性〔コウライシバ, 一年生広葉 雑草, 効果および薬害の検討〕 広葉雑草 3～6 葉期; 15, 20, 30 ml <20l>; 茎葉処理.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: 一年生広葉雑草(た だし, コニシキノ ウを除く〕 雑草生育期(広葉 雑草 3～4 葉期), 20～25ml <水量10 ～20l>, 茎葉処 理. 継: 処理時期, 薬量 の検討.
8. MB-03 水和	オキサジアゾン : 5－ターシ ャリーブチル －3－(2,4－ ジクロル－5 －イソプロポ キシフェニル) －1,3,4－オ キサジアゾリ ン－2－オン ……25 レナシル: 3－ シクロヘキシ ル－5,6－ト リメチレンウ ラシル ……40	丸和バイ オケミカ ル	千葉農試, 相模原G. C., 関西 G研, 中 国G連盟, 西日本G 研. (5)	適用性〔ノシバ・コウライシバ, 一 年生雑草全般, 効果および薬害の 検討〕 スズメノカタビラ発生始期; 15, 20, 25g; 土壌処理.	新規 継	・試験年次不足.
9. MK-700 水和	MK-616: N－ (4－クロロフ ェニル)－1－ シクロヘキシ ン－1,2－ジ カルボキシミ ド ……50 SK-41: 1－ (α, α－ジメ チルベンジル) －3－メチル －3－フェニ ルウレア…30	三菱化成 工業	千葉農試, 相模原G. C., 東名 古屋C.C., 鳥取野菜 試, 中国 G連盟. (5)	適用性〔コウライシバ, 一年生雑草 全般, 効果および薬害の検討〕 雑草発生前; 30, 40, 50g <20l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: 一年生雑草全般〕 雑草発生前, 40～ 50g <水量20l>; 土壌処理. 継: 薬量と効果, 薬 害について.

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場 所 (場所数)	試験の種類〔対象芝, 対象雑草, ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
10. RH- 2915 水和 (ゴール)	オキシフロフ ェン: 2-クロ ロー4-(トリ フルオロメチ ル)フェニル= 3-エトキシ -4-ニトロ フェニル=エ ーテル ……25	三洋貿易	いわき湯 本C.C., 程ヶ谷C. C., 西日 本G研. (3)	適用性〔コウライシバ, キク科・ナ デシコ科を除く一年生雑草, 効果 の確認およびイネ科雑草に対する 残効性の検討〕 雑草発生前; 15, 20, 30g<20~30 l>; 土壌処理.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: 一年生イネ科雑草〕 雑草発生前, 15~ 20g<水量20~30 l>, 土壌処理. 継: 薬害および混合 剤化について.
11. TH-103 水和	テブチュウロン : 1-(5-タ ーシャリーブ チル-1,3,4 -チアジアゾ ール-2-イ ル)-1,3-ジ メチルウレア ……80	武田薬品 工業・日 本イーラ イリリー	程ヶ谷C. C., 西日 本G研. (2)	作用性〔芝生周辺の花木類の生育に 対する影響について検討〕 芝休眠期; 10g; 土壌処理.	新規 継	・連年使用等につい てさらに検討.
12. 同 上	同 上	同 上	総武C.C., 東京農試, 程ヶ谷C. C., 藤岡 C.C., 関 西G研, 西日本G 研. (6)	適用性〔コウライシバ, 一年生雑草 全般, 効果および薬害の検討〕 芝休眠期, 雑草生育初期; 6, 8, 10 (20*)g<10l>; (茎葉兼)土壌 処理. * 20g処理区はとくに薬害につい て検討.	継続 実・ 継	実:〔コウライシバ: 一年生雑草全般〕 芝休眠期, 雑草生 育初期, 6~10g <水量10~30l>, 茎 葉兼土壌処理. 継: 処理時期(芝生 の状態等)と効果・ 薬害の関係につい て.

B. 生育調節剤(材)

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場 所 (場所数)	試験の種類〔対象芝, ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. benzyl- adenine 液 (オピタック)	N-6-ベンジ ルアデニン ……2	興 人	千葉大学, 豊田C.C., 西日本G 研. (3)	適用性〔ベントグラス, 張芝の活着 促進および枯れ上がり防止〕 張芝直後; 0.5, 1.5, 4.5 ppm (5, 15, 45ml) <200l>; 茎葉処理. ・詳細は試験成績集録参集.	継続 実・ 継	実:〔ベントグラス: 張芝後, 成育不良 時, 5~15ml<水 量200l>, 茎葉処 理. 継: 処理濃度, 回数 と効果について.
2. CE-781 液 (スペースエ ージ)	クロレラエキ ス	クロレラ 工業	いわき湯 本C.C., 程ヶ谷C. C., 豊田	適用性〔コウライシバ, 張芝の活着 促進〕 張芝直後より12日毎5回反復; 80, 100, 120ml<100l>; 茎葉処理.	継続 実	・〔コウライシバ: 張芝の活着促進〕 張芝直後より7~ 21日毎, 3~10回

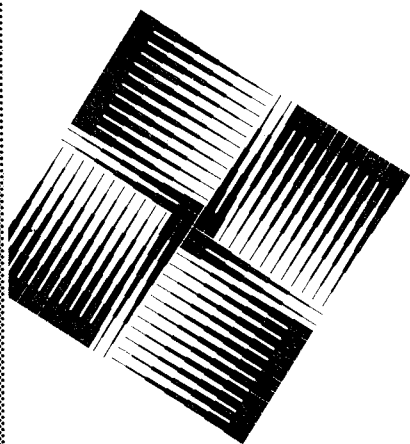
薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率(%)	委託者名	試験実施 場所 (場所数)	試験の種類〔対象芝、ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. CE-781 液 (つづき)			C.C., 西 日本G研 (4)			反復, 80~120ml <水量100 l>, 茎葉処理.

一目瞭然 効きめが見える

水田多年生雑草防除に

バサグラン[®] 粒剤 水和剤

適用雑草 ● ミズガヤツリ・ホタルイ・ウリカフ・ヘラオモダカ・水田一年生広葉雑草



効きめと安全の信頼にこたえる



住友化学

東京都中央区日本橋2丁目7番9号

バサグラン普及会/
クミアイ化学工業・三共・
サンケイ化学・日本農薬・
北興化学工業・八洲化学工業
事務局=住友化学工業

®は西ドイツBASF社の登録商標です。

編集後記

今年は異常気象といわれていたが、幸いにも水稲作は平年作となり、農民もほっとしていることであろう。しかしながら、景気は一向に立ち直りの気配すらなく、国民の消費は依然として低迷をつづけている。農薬業界にもあまり景気の良い話は聞かれず、でるのは溜息ばかりである。このような不況のなかで、何とか景気立ち直りのきっかけを掴みたい……と願うのは、誰しも同じであろう。農産物は、消費する者があってこそ、生産することに価値が見いだされる。農産物を生産するためには、生産に要する資材(農薬・肥料など)が必要となる。したがって、肝心な消費が停滞しているようでは、如何ともしがたい。かつて、J. M. Keynes が、公共投資の拡大によって国民の懐を暖かくし、消費を

刺激することによって景気の回復をはかったが、経済構造の異なる現代では、この政策も通じないであろう。そこで、大型減税によって国民の懐を暖かくし、可処分所得の拡大をはかることが、景気回復の端緒となるであろう。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188 (代)

昭和58年9月発行

植調第17巻第6号

¥300 (送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821 (代)